

## 平成25年度第1回 活用部会会議録

1 日時 平成26年2月4日（火） 13:30～15:30

2 場所 熊本市役所古京町別館2階研修室

3 出席委員 毛利部会長、瀧井委員、武本委員、富田委員、永田委員、鍋島委員、松本委員  
丸野委員（松山委員欠席）

## 4 審議事項

①一口城主制度拡大のための広報について

## 5 審議内容

①一口城主制度拡大のための広報について

（事務局説明）

・これまでの一口城主制度の実績及び推移、広報PRについて説明。

（委員からの主な意見）

・城主証を送る際に、一口城主制度のポスター等を送付して、自宅玄関に貼っていただくようお願いすれば、制度のPRにつながるのではないかと。

JRの駅やコンビニなどにポスターを貼れば効果があるのではないかと。

・熊本城入園時に絵葉書を配って、その下に一口城主のPRを入れたらどうか。その絵葉書を送れば、受け取った方へのPRになるし、城主申込につながることもあると思う。

・祝御誕生の記念城主証の制度PRは、産婦人科だけでなく、孫の誕生を喜ぶお爺ちゃんお婆ちゃんに行えば効果が上がると思う。

・祝御結婚の記念城主となられた方へ、武将隊の清正が「〇〇さん、御結婚おめでとう」などとスマホで動画を送ったりすると、良い記念になるのではないかと。また、それを結婚式で流すなど。

・成人の記念城主があるので、成人式でPRすれば効果が期待できるのではないかと。

・企業や、官公庁などへPR。例：一口城主協力企業としてお願いするなど

・東京や大阪の県人会へ出向いてPRすれば効果があるのではないかと。

・記念城主証があることを知らない方がたくさんいると思うので、これをもっとメディアを巻き込んだ展開を考えれば効果が期待できる。

・お城まつりや火の国まつりのポスターへの一口城主制度PR。

・寄附金の税金控除は、もっと前面に出して周知すれば効果があるのでは。

・熊本城周辺の学校、及びその学校のOB、自治会、企業、団体への呼びかけ。

・審議結果

各委員から出た意見を踏まえて広報の検討をする。

## 一口城主制度について

### 1 募金実績

旧一口城主（平成10年度～平成18年度）

27, 154件 12億656万5996円

新一口城主（平成21年1月開始）

平成20年度 17, 020件 2億 487万5099円

平成21年度 15, 382件 1億8178万2621円

平成22年度 4, 890件 5919万 630円

平成23年度 3, 395件 4314万2595円

平成24年度 2, 564件 4140万6610円

平成25年度 1, 411件 1820万5556円（12月末迄）

合計 44, 662件 5億4860万3111円

2 受付窓口 頼当御門、市役所1階市政情報プラザ、熊本城総合事務所  
（区役所、総合出張所、出張所にパンフレット、振込用紙設置）

### 3 広報PR

（新聞広報） くまにちすばいす、西日本新聞、大阪スポーツ新聞など

（県外PR） 名古屋まつり、大阪観光物産展、鹿児島おはらまつりなど

※九州新幹線開通に伴い、新幹線沿線への広報を強化

（きっかけづくりの推進）

記念城主拡大のため、病院（産婦人科）、結婚式場（ホテル）へのパンフレット、ポスター配布など ※記念城主証（誕生、入学、卒業、結婚、新築、成人、還暦）

市民課、建築指導課などでの制度周知PR

（その他） 市政だより、公用車へのステッカー貼付、花畑別館・古京町別館懸垂幕設置

### 4 城主申込アンケート結果

「一口城主申込のきっかけは」

- ・ 記念36%・お城の魅力32%・芳名板11%・城主証8%・ふるさと納税4%
- ・ 知人の勧め3%・城主手形の特典2%・その他4%